

東急世田谷線100周年

東急世田谷線の三軒茶屋〜下高井戸間が5月1日、開通100周年を迎えた。東急電鉄をはじめ、世田谷区商店街振興組合連合会や沿線商店街など各種団体で構成する世田谷線開通100周年記念事業実行委員会は、今後約1年間にわたる「アニバーサリー」を祝う企画を実施する。

今年には沿線商店街との連携イベントを行い、地域の活性化につなげていく計画だ。

記念日前の4月29日に、行われたキックオフイベントでは、関係者による「テラファット」や記念乗車を実施。三軒茶屋駅の駅前広場では、世田谷区商店街連合会と沿線の9商店街が「三軒

沿線商店街がイベントで協力

茶屋銀座(振・太子堂(振)・若林中央商店会・世田谷駅前(振)・ポロ市通り桜栄会(振)・豪徳寺(振)・山下(振)・赤堤(振)・下高井戸(振)の会員が出店する駅前マルシェが行われ、各地域の特産品が販売された。

東急世田谷線は、当時の玉川電気鉄道(玉電)玉川線の支線として1925年1月18日に三軒茶屋・世田谷間、同年5月1日に世田谷〜下高井戸間が開通したことが始まり。現在は全長約55.1km、10駅を結ぶ。

東京都では、東京メトロ・有楽町線(都電荒川線)とともに残る数少ない路面電車として知られ、沿線には古くからの商店街が点在している。



にぎわうメイン通り。年によっては葉桜になることもあるが、今年は満開でまつり当日を迎えた

雨でも7500人

歴史ある「さくらまつり」楽しむ

桜新町(振)

桜新町の名前の由来。1980年に5種類の八重桜の植樹活動が始まり、満開の時期に合わせて開催されるまつりは街の風物詩として親しまれている。

ソメイヨシノの見ごろが終わると咲き始める八重桜を目当てに毎年多くの人々が足を運ぶ。3万人が訪れた年もあった。

今年のまつり当日は、朝からあいにくの雨となったが、傘を手にしたファミリーやカップルが次々と来街。立ち並ぶ41の屋台で買い物や食歩きを楽



「商店街での買い物もよろしく」と高橋理事長

警視庁 自転車の「酒気帯び」は違法 罰則対象は店側にも

飲食店は適切な対応を

道路交通法が2022年11月1日に改正され、「自転車の酒気帯び運転」が新たに罰則の対象となった。夏に向けて自転車の行動、飲酒の機会が増えるため、警視庁では、新しい罰則規定の周知を行っている。

改正前は、酔った状態で自転車を運転する「酒酔い運転」のみ罰則の対象だったが、改正後は「酒気帯び運転」も対象となった。

禁止事項は以下の四つ。①酒気を帯びて自転車を運転すること。②自転車の飲酒運転をするおそれがある者に酒類を提供すること。③自転車の飲酒運転をするおそれがある者に、自転車を提供すること。④自転車の運転者が酒気を罰金となる。



人気を集めた「サザエさん」フотスポット



商店街のブースで高校生たちが盛り上げに一役買っていた



東京都の「未来を創る商店街支援事業」の採択を受け、建て直した商店街事務所(まちステーション)。庇(ひさし)にタマの姿が見える

東京都は3月27日、2024年度の「駅前放置自転車等の現状と対策」調査結果を公表した。駅周辺における放置自転車の台数は1万4876台となり、東京都自転車安全利用推進計画で設定した目標「25年度中に1万5000台以下」を1年前倒しで達成した。

調査は、都内の駅周辺における自転車、自動機付き自転車、自動二輪の放置状況を把握するもの。区市町村が調べた放置台数を都が集計している。

24年度の自転車放置台数は、前年調査より598台(約3.9%)減り、04年度から21年連続して過去最少を更新した。

一方で駐輪マナー啓発は依然重要な課題のため、都では「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を推進しており、東京都商店街振興組合連合会も推進委員会に参画している。

東京都による商店街実態調査 調査結果のポイント

商店街数2374件 / 回収数1349件(回収率60.5%) / 調査時期2022年10月~2023年1月

商店街が抱える問題点では「後継者が不足している」が最も多く69.7%だった。前回(2019年)の調査から引き続いて増加している

| 問題点 | 2022年(N=1275) | 2019年(N=1275) |
|------------------------|---------------|---------------|
| 後継者が不足している | 69.7% | 68.4% |
| 商店街に集客の核となる店舗がない/弱い | 45.6% | 43.6% |
| 商店街の業種構成に不足がある | 29.3% | 32.5% |
| 商店街活動が活発でない | 16.9% | 27.5% |
| 空き店舗が増加している | 22.3% | 18.4% |
| 経営力の弱い店が多い | 21.8% | 21.6% |
| 駐車場・駐輪場が不足している | 17.1% | 13.1% |
| スーパー・大型店の影響で集客力が低下している | 16.9% | 23.0% |
| 個店の商店街加入率が低い | 9.8% | 16.0% |
| キャッシュレス決済への対応が遅れている | 13.3% | 10.0% |
| 来街者の高齢化への対応が遅れている | 11.8% | 7.8% |
| 外国人来街者への対応が遅れている | 4.9% | 7.8% |
| その他 | 5.7% | 8.5% |

調査は商店街振興の基礎資料とするため都が1989年から3年に1度実施しているものです

令和7年度 商店街ステップアップ応援事業

商店街の活性化 サポートします!

TOSHINREN-information

派遣費用 無料

たとえば 下記のような相談に対して 支援・アドバイスいたします

- 売上アップやにぎわい増につながるイベント
- 商店街の会計処理・補助金などの資金周り
- キャッシュレス・ホームページ導入などIT化
- 多言語化・おもてなしなどインバウンド対応
- 障がい者・高齢者用サイン表示や休憩スペースの設置
- 加入促進・若手の活躍など組織運営
- 商店街の中長期的なありかた・ビジョン
- 来街者に安心・安全な商店街づくり
- 地域と連携した、街の活性化への景観づくり
- 再エネ・省エネ

支援のながれ

お申し込み (WEBにてご案内) → 事前打ち合わせ → 日程調整 専門家手配 → 専門家による支援の実施

専門家の派遣は1年度に原則として10回まで可能です。

随時受け付け中 ▶ 東京都商店街振興組合連合会 / 商店街ステップアップ応援事業事務局 ☎03-3547-3787